

三輪さん(高山市)最高賞



審査員が飛騨地域産リンゴの出来栄を確認した品評会＝高山市冬頭町、JAひだ飛騨地域農業管理センター

JAひだリンゴ「ふじ」品評会

飛騨地域で生産されたリンゴ「ふじ」の品評会が5日、高山市冬頭町のJAひだ飛騨地域農業管理センターであり、出品34点の色や形、味が審査された。最高賞の知事賞(金賞1席に

は三輪利美さん(同市久々野町)が輝いた。JAひだ果実出荷組合協議会が主催。生産者の栽培技術向上などを目的に開いており、22回目。同地域のリンゴは、昨年

の台風被害などが影響し、今年は作付面積が3割ほど減少。品評会の出品数は例年より少なくなったが、蜜がしっかり入り玉の形もそろって、良いリンゴになったという。JAや行政関係者ら14人が審査。箱に入ったリンゴ

を見て回り、試食をして出来栄を確認した。入賞したリンゴは7日午

前10時から、同市岡本町の商業施設ルビットタウン高山のバロー高山店で販売さ

れる。(大成朋広)
そのほかの入賞者は次の皆さん。
▽金賞2席 水口康太郎(高山市久々野町)▽銀賞1席 堀清高(同)▽同2席 中野雅夫(同)▽同3席 亀山正博(同)▽銅賞1席 亀山忠志(同)▽同2席 青木ひとみ(同)▽同3席 宇野翔太(同)